

## 6. オープンキャンパス（教員を目指すひとのための相談コーナー）

大学で例年実施している「オープンキャンパス」において全学教職センターとして「教員をめざすひとのための相談コーナー」のブースを開設した。当日の実施状況は以下の通りであった。

- (1) 日時：平成30年7月28日（土） 9：00～13：00
- (2) 設置場所：図書館共同学習エリア
- (3) 相談員：全学教職センター 小川哲哉， 昌子佳広， 菊地利幸， 五島浩一  
学務課職員 菊池昌彦， 菅谷香
- (4) 配布資料：取得可能な免許の種類， 教員採用試験合格状況， Q & A
- (5) 来場者数（資料配付数）：64名
- (6) 相談者数（保護者含む）
  - ・高校1年生：13名
  - ・高校2年生：23名
  - ・高校3年生：15名
  - ・不明：13名
- (7) 相談時間（1組あたり）：10分～20分程度
- (8) 相談状況等

9時開始でアナウンスしていたが、台風のため受付が早まったことから、8時30分から相談を開始した。午後も相談者が途切れずに来たため、13時30分まで延長した。ほぼ途切れることなく来場者があり、相談員は休憩がとれないほどであった。

### ・主な相談内容

複数の学部で取得可能な免許について、どちらの学部がよいのか  
複数の免許の取得は可能か  
幼稚園教諭の免許状取得について  
採用試験状況はどうか  
教育学部以外の学部から教員になれるか  
採用試験や、教育実習のことについて、詳しく知りたい。

昨年度に引き続き、盛況・好評であった。一件あたりの相談は上記を標準的な時間と設定していたが、それを超えて長くなることもあった。高校生との話を通じて、将来の職業に教員を有力な選択肢の一つとして想定し、夢や希望を抱く様子に心強いものを感じた。

小中・中高一貫教育、連携教育（義務教育学校、中等教育学校の設置）が推進されつつある現在、免許状も一校種のみでの取得ではそれらに対応しにくくなることを考えて、複数校種の免許状取得を想定している相談者も少なくない。それが無理なくできるかどうか気がなっているようであった。これを丁寧に説明するのはもちろんのこと、前提として各学部の教職課程（授業カリキュラム）の整備・充実を一層進めていかなければならない。